



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トーリックビル3F
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
発行責任者: 杉田 厚
編集: 北村 理・古屋 仁・吉越 貴幸・今井 泰雄

Email: mail@kanagawaski.org

URL: <http://www.kanagawaski.org/>

ファミリーがたくさん集まった第 50 回春スキー祭典

学校長 杉田 厚

3 月 27 日夜～30 日、志賀高原中央エリアスキー場で開催された第 50 回春スキー祭典は、8 家族と会員の友人等で総勢 42 人が集う祭典となりました。

0 歳児を加えた若いファミリーもあり華やかさを演出していました。

3 月 27 日

21 時に横浜を出発したバスは大きな渋滞に会うこともなく予定通り 2 時にホテルむつみに到着、翌日に備えて就寝。

3 月 28 日

初日は朝食(美味しかった～)を済ませて、準備をして(レンタルの人はそれも済ませて)、開校式に集合。

スキー 6 班、スノーボード 2 班にクラス分けをしていざ教室へ。

天気は日頃の行いが良かったせいか初日に少し降雨があったくらいで、2 日目・3 日目とどんどん天候回復でお日様がでる絶好の日和でした。

教室では before の動画と after の動画をとって上達度合いを実感してもらうように工夫しましたが、夜の上映会で拝見すると、まさに上達が早い、見違えるほどの進歩でした。



・少し上達したような気がします

- ・いろいろな滑り方を教えていただき、気づいたら「あれ、上達した」と思えるうれしい瞬間がありました
- ・だいぶコントロールが効くようになりゲレンデと仲良くなれた



気がします

- ・右のターンが出来たときに体が思い出してうれしかった
- ・毎年1回の参加です。もう少し参加して上達したいですなどの感想をいただきました。



3月29日

2日目は、中央エリアを「大冒険」。

ダイヤモンド、一ノ瀬、寺子屋、高天原、東館山、発哺、ジャイアント、蓮池、丸池、サンバレーと10個のスキー場を全部または一部ツアーして志賀高原の広大な景色とゲレンデを楽しみました。



- ・初めてサンバレーまで行ってきました。
東館はバリバリ・デコデコで大変
- ・いちばん奥のスキー場まで行ってつかれたけど楽しかったです
- ・寺子屋からサンバレーまで大冒険しました。

みんなスキーが上手になってうれしかったです

- ・美しい樹氷、遠くの山々、垣間見えた青空、広大なゲレンデ志賀高原を堪能できた1日
- とツアーの醍醐味を味わってもらえたかなと思います。



2日目の夜はビデオ上映の後に50回記念大ビンゴ大会を実施。

クラブからのパーカー、Tシャツ、くつ下、バラクラバなど豪華な記念品の賞品を狙って白熱したたたかいとなりました。

3月30日

最終日、午前中に家族や友人グループで名残を惜しむようにスキー、スノーボーにいそしんでいました。

滑りやすいバーンでした。

2 日目：3 月 9 日(日)

2 日目は、2 月のスキー行でも来た池の平温泉アルペンブリックスキー場

リフト券を購入する際、前日のアカカンの 1 日券を出すと割引に！

ちょっとお安く 1 日券を購入できます。

やっぱり、縦長のゲレンデで、リフトの乗車時間が長く、足に来るゲレンデでした。

今シーズン、妙高の 4 つのゲレンデを滑りましたが、全体的な感想としては、初・中級が中心のバーン構成で、幅が広く、大パラで滑るに適したバーンが多く、快適な一日を過ごせるゲレンデだと思いました。



3 月 8 日(土)の朝食



3 月 8 日(土)の夕食



3 月 9 日(日)の朝食

戸隠の雪は超硬かった！ 戸隠スキー場行

3/15・16

スノーブリーズ SC 杉田 厚

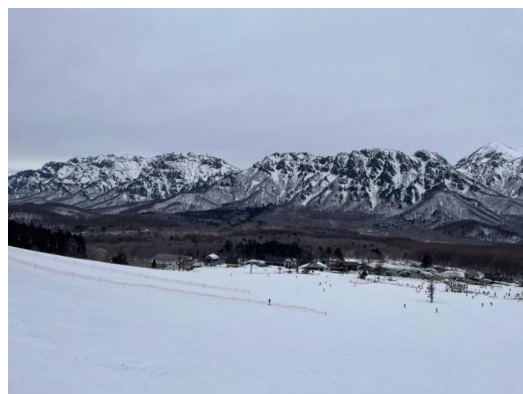
3 月 14 日深夜から 16 日は、杉田家泊で戸隠スキー場に行ってきました。

参加は今井ちゃん、井田ッチ、宇野さん、荻さんと杉っちの 5 人でした。

14 日の夜 23 時頃に今井ちゃんカーにいだっち、宇野さんが同乗し杉田家に到着。

早速の飲み会に突入。近況紹介し合いながら、新潟の銘酒「雪中梅」と「妙高山赤い酒」で乾杯。

ただ明日は早出と慌ただしく 25 時で打ち切り、就寝しました。



3 月 15 日

荻さんが戸隠の駐車場で仮眠中ということで、7 時 30 分に出発、8 時 45 分頃到着しチケットセ

ンターで待ち合えました。



しかし、LINE は既読にならず検索に。

荻さん車を発見しましたが、やはりぐっすり寝ていました。

後から聞いたら 2 時間ほどしか寝ていないとのこと。大変だ〜。お疲れ様。

9 時 30 分に全員が顔合わせ。

自己紹介しあってから早速アドベンチャー、チャレンジ、チャンピオン、シルバーの急斜面 4 コースを避け、瑠璃山ゲレンデへ。

滑ってみると雪が硬い。

氷の上に削れた雪が乗っているような雪質で足腰に響く雪でした。

午前中に急斜面 4 コースを除いて（急斜面の中社ゲレンデは終了していました）ほぼ全コースを走破し早めの昼食に。

宇野さんはヤフオクで落札した軽い板で中斜面、時には急斜面を臆することなく攻めていましたし、荻さんは志賀高原イントラの足前で、いだっちも安定感ある滑りを見せていました。

今井ちゃんもリタイヤすることなくフルで滑り降りていました。

昼食中には翌年に荻さんが指導員にチャレンジすることを表明。

午後には 4 急斜面にチャレンジ。

でもあまりの急斜面と硬さにすぎっちが音をあげました。

急斜面は諦めて解放されたポールコースや午前中に気に入ったコースを滑り込みました。

ポールバーンはきれいに整地されていてとても気に入ったコースでした。

15 時に上がりいつもの温泉「窯蓋の湯」へ。

トロっとしたお湯がお気に入りの温泉です。

18 時から始まった夕食・宴会は前夜の寝不足と硬い雪に痛めつけられた体の疲れから 21 時 30 分ころには就寝組が現れ 22 時までに全員が就寝しました。

「鮎正宗」1 升瓶と「景虎」の 4 合瓶しか空かなかった、「謙信」は次にとっておこう。。。

3 月 16 日

予報は雨。

妙高エリアで唯一池の平に雪が舞っていたのですが、みなさんお疲れモードでスキーは終了。

金谷山のスキー発祥記念館見学に向かい、「いつかは金谷山で滑るぞ」と決意し、お土産を買って帰途につきました。みなさんお疲れ様。



